

児童生徒等への感染症対策の再徹底について

県内で感染拡大が高止まりしている状況にある中で、新学期がスタートしていることから、改めて感染症対策の一層の徹底を図る。

新学期以降も徹底して欲しい事項

- ・ 毎日の健康観察を行う
- ・ 体調不良時は登校を控える
- ・ 近距離での会話や大声での発声等を避ける
- ・ 換気の徹底



「きょうはいかのおすし」(新型コロナウイルス感染症対策バージョン)の徹底

これまでの感染症対策の継続

学校行事

- ・ 学校行事は、地域の感染状況を踏まえ、学校長が慎重に判断



校外活動

- ・ 校外で行う活動(修学旅行、社会科見学、体験活動等)は、十分な感染防止対策を行ったうえで実施

部活動

- ・ 地域の感染状況や競技特性等を踏まえ、慎重に判断
- ・ 活動時間は、可能な限り短縮
- ・ 他校との練習試合等は、遠征先の感染状況や制限等を確認し慎重に判断
- ・ 活動中だけでなく、部室等の一斉利用や部活動前後での集団での飲食を控える



スクールサポートスタッフ配置の拡充・教職員の検査の実施

スクールサポートスタッフ配置の拡充

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策に係る消毒作業等を支援するスクールサポートスタッフを2学期から拡充
- 【対象校】県内公立小・中学校・特別支援学校
- 【配置予定人数】86人⇒181人



教職員の検査の実施

- ・ 抗原検査キットによる教職員の検査の実施
- 【対象者】県内小学校・特別支援学校の教職員
- 【実施期間】令和4年9月以降順次検査キットの配布



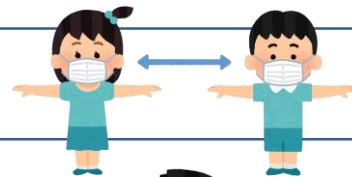


「きょうはいかのおすし」



きよ

距離(ディスタンス)をとる。



う

(外から帰ったら)うがいをする。



は

発熱したら休む。



いか

(密な(感染リスクの高い)ところに)行かない。



の

(発熱したら混んでいるバスや電車には)乗らない。

お

大声を出さない。



す

水分をこまめに補給する。



し

消毒をしっかりとる。

